

「而今(にこん)」・・・



校長 牧原 勝志

色鮮やかな花が咲き誇り、いのちの息吹を感じる春、新年度がスタートしました。教職員の異動で13人の新しいメンバーが加わり、伊集院小学校はやる気に溢れています。1回目の会議で、この1年を過ごす基本的な考え方として、以下のような点を職員全員で確認しました。

1 「子どもの力」を信じて

- 子ども自身の内にある、よりよく生きようとする力、学ぼうとする力、高まろうとする力など、様々な可能性の種を大切にし、それを育み続ける。

2 夢や目標を大切に育む・・・「志」

- 夢をもち、課題解決に向けて具体的に努力することが人を幸せにする。夢をもてれば、日々目標をもち心豊かに生きられる。
教師自身も志をもち、子どもたちに語って聞かせる。それが、子どもたちの夢を膨らませ、実現のための目標を高く掲げ、子ども自ら生活を活力あるものにすることができる。

3 守・破・離の方法論で

- 各教科等の基礎・基本を子どもに確実に身に付けさせる・・・**守** (教師が)
 - 子どもが自分なりにそれを活用・応用してみる・・・**破** (子どもが教師の支えで)
 - そして、子ども自ら自分のものの見方や考え方をつくる。自分の方法を確立する・・・**離** (子どもが)
- ・・・・中略・・・・

「而今(にこん)」・・・「過ぎ去った時」「この瞬間」は二度と戻ってこないということを表した禅の言葉。**大切なのは「今」というこの瞬間を一生懸命に生き切ること。それが未来に繋がっていく。**

職員一同、子どもたちの健やかな成長のために誠心誠意努力してまいります。子どもたち一人一人が自分らしい花を咲かせられるよう、本年度も保護者・地域の皆様の本校教育活動への御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

■ 1 学期重点目標

決まりを守り、気持ちのよい生活をしよう。

□ 4 月生活目標

気持ちのよいあいさつや会釈をしよう。

□ 4 月保健目標

交通ルールを守り、安全な登下校をしよう。

ようこそ！伊集院小学校へ！

平成30年度の定期人事異動により、13人の職員が転入しました。子どもたちとともに、一生懸命頑張ります。よろしくお願いいたします。

気持ちよい挨拶で一日を始めましょう！

日置市では、「おひさま運動」を提唱し、次世代を担う健全な子どもの育成を推進しています。そこで、平成27年度からは「あいさつの日」を設定し、日置市PTA連絡協議会がこの日に合わせ、登校時に大人からあいさつや声掛けをするという取組を始めています。本校では、PTA生活指導部が中心となり、「あいさつの日」に、校門であいさつ運動を行っています。保護者同士でも自然とあいさつが交わされるような雰囲気づくりをめざしています。是非、【おひまらくん】学校へお越しの際は、PTA会員同士でも互いに爽やかなあいさつを交わしていきましょう。



[illegible]

本校では、望ましい登校時刻について、早くても7時30分以降に校門を通るように呼び掛けています。7時過ぎに登校すると、子どもたちの安全面を心配してしまいます。御理解と御協力をよろしくお願いします。また、子どもたちの登下校の様子を見ますと、車での送り迎えをよく見かけます。歩いて登校することで、規則正しい生活リズムが身に付くだけでなく、あいさつをする機会が増え、社会生活で大切なことを自然と学ぶことができると思います。体調がすぐれないときを除いて、ぜひ徒歩による登校への御協力をお願いします。なお、市立図書館の駐車場や学校周辺での送迎は、近隣住民の方々への御迷惑になりますので、御遠慮ください。

4月5日(木)の入学式準備では、新6年生の子どもたちが、式場や1年生教室の設営、式場周辺の清掃、トイレや玄関掃除等に、一生懸命取り組んでいました。てきぱきと動く姿は立派でした。ぴかぴかの1年生の入学をとても楽しみにしている様子がうかがえ、嬉しかったです。いよいよ伊集院小の最高学年になった6年生の子どもたちです。下級生たちにとって、優しく、頼りになる6年生になってくれることでしょう。